家庭部会「研究集録」の執筆規定（案）

１　用紙・レイアウト等

1. 用紙Ａ4縦，45字×40行
2. 使用するフォントおよびサイズ

・各郡市名・・・ＭＳ明朝，１４ポイント

・見出し・・・・ＭＳゴシック，10.5ポイント

・コンマは「，」を使用する。

・見出しに使用する数字や記号は全角とし，以下の順で用いる。

１ゴシック　→　(1)これのみ半角ゴシック　→ここからは明朝で→　①　→

ア　または　○　→　・

　　　・（　）　○　・　のあとは1マス空けない。

(3)表現文体は，常体とする。

２　用語・表記

　基本的に学習指導要領で用いられている用語や表記を用いる。

　次の用語は統一したいと思いますので，ご協力ください。

|  |
| --- |
| 子供たち　　子供　　　取り組み　　確か　　また　　さらに　　したがって　　なお  一人一人　　友達　　目指す　　気付く　　互いに　　様子　　話し合い　　自ら |

３　参考文献・引用文献の記載

|  |
| --- |
| 〈引用文献〉  大木道則著　　「新訂　家庭科」，新興出版社，１９９１，Ｐ．５  ※引用が複数ページにわたるときは　Ｐ．２-３というように書く  〈参考文献〉  大木道則著　　「新訂　家庭科」，新興出版社，１９９１ |

４　写真・表

　写真は適宜文中に入れる。児童の顔，名前などには気を付ける。

　表は，指導案や授業記録など参考になる資料は掲載にご協力ください。表は縮小して貼り付けてくださっても結構です。

**例**

|  |
| --- |
|  |

○○市・郡家庭部会

１　はじめに

　○○郡・市家庭部会では，○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

〈1行空ける〉

２　研究の柱

　本年度は，内容Ｂの(5)「生活を豊かにするための布を用いた物の製作」，日常生活で使用する物を入れる袋の製作の際の教材・教具の開発を柱として，研究をした。

|  |
| --- |
| 5月に各郡市の理事と研究部長宛にお知らせした，「各郡市での研究の進め方及び研究集録の内容について」の「３研究の柱」の(1)または(2)の中から実践した柱をお書きください。 |

〈1行空ける〉

３　研究の取り組み

7月30日　夏季研修会「日常生活で使用する物を入れる袋の製作」　会場○○小学校

講師　○○学校　○○　○○教諭

　11月26日　授業研究会「○○○○○○○○○○○○○○○」　会場○○小学校　５年

授業者　　　○○小学校　○○　○○教諭

指導助言者　○○センター　○○　○○指導主事

〈1行空ける〉

４　研究の実際

(1)題材　　○○○○○○○○○○○○○○○

(2)指導案

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

(3)授業研究協議

|  |
| --- |
| ４研究の実際については，指導案や授業記録，開発した教材教具，研究協議，指導助言などをおまとめください。表・写真・ワークシートなども入れてください。 |

〈1行空ける〉

５　おわりに

　本年度の研究の柱○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

|  |
| --- |
| 本年度の研究の柱にそった，成果，または課題などについて，簡単におまとめください。また，〈参考文献〉がありましたら最後に書いてください。 |